

【第11回目なかの保育園三者懇談会】

日時 平成20年9月26日(金) 18時～

場所 なかの保育園

出席者 なかの保育園保護者5人

内容

保 保護者

市 市役所

な なかの保育園

台 台太郎保育園

市 本日出席予定の5名が揃ったので、第11回目の三者懇談会を始めさせていただきます。

本日は、通知でもお知らせしていたとおり10月1日から社会福祉法人本宮福祉会台太郎保育園からさらに三人の保育士を派遣していただき、市の職員の身分を併せ持って一緒に働いていただく。その保育士を紹介をさせていただくということが第1点目である。第2点目は、新しい保育所の工事が始まっているのを見ていると思うが、その関係で工事業者、工事のスケジュールや進捗状況、建築図面についてご説明する。

また、9回目と10回目の懇談会の内容の資料をお配りしている。後ほどご覧いただきたい。今回出席しない人にも全員にお配りする。

いつものように、7時頃に終了を目標に進めて行きたいと思うのでよろしく願いしたい。

まず最初に、10月1日からなかの保育園に来ていただいて保育士として働いていただく3名の方を台太郎保育園の園長から紹介していただく。

台 まず4月から3名お世話になっていて、大変楽しく仕事をしているということを知っているのも、とてもありがたいことだと思っている。そして、10月から新たに3名、一人は以前こちらにいた職員なので安心した方もいらっしゃると思うが、またお世話になりたいと思っている。また、先日は地鎮祭のときに保護者会会長に参列いただき忙しい中ありがたいと思っている。

理事長、役員一同よろしくと申し添えていたので今後ともよろしく願いしたい。

まず中森英恵。続いて山本加奈子。藤澤裕子の3人である。

市 なかの保育園の園長から3人の保育士についてどのように配属するかお知らせいただきたい。

な それでは、3人のクラスへの配属関係をご説明する。

これは、私と台太郎保育園の園長と協議して決めたことである。

1歳児に現在青刈保育士が入っている。2歳児は磯保育士と台太郎保育園から来た滝田保育士。3歳児には畠山保育士が入っている。4歳児には台太郎保育園から来た

和川保育士。5歳児が小山田保育士。以上の担当となっている。最初にお話しておくが、なかの保育園の保育士の担当が替わるということはない。引継保育ということなので、担当を一緒にやりながら3月31日までやっていくということである。担当を交代するとか、ほかのクラスに移るということではない。したがって今の体制でクラスに残る。そこに今度きていただいた3人が入ることになる。

まず1歳児については、青刈のところに入本加奈子が入る。2歳児は、磯と滝田の二人がいるのでこのままである。3歳児の畠山がいるところに藤澤が入る。人数があと一人中森しかいないので、4歳児と5歳児のところが一人数足りないことになるが、いずれ5歳児は卒業するので、子どもたちの関係については、ほかのクラスよりよい。ただ年長児なので、なかの保育園の行事等を行う場合には必ず年長児が顔を出すので、いろいろなやり方等を学んでいただかなければいけない。そこで5歳児に中森を入れる。ただ、4歳児の和川が一人になるので、中森は申し訳ないが5歳児の受け持ちということにしておきながら運用とし4歳児クラスと5歳児クラスを行ったり来たりするという形で半々の比重を置いて動いていただく。

それから、前からいる高橋直子主任がフリーとして全体を総括して、引継のために見ていく。また、なかの保育園の佐藤巧子主任もいる。この二人で見ていく。それから臨時職員だが、石垣直子が早番対応で毎日来ている。今野未央子が遅番対応。週3日対応については山形悦子。そして引継関連として児童福祉課から応援隊として一人、4月から増員分として動いている福田由佳がいる。週5日である。この福田が4歳児、5歳児を中森とともに رفتり来たりする応援隊とし動くこととする。

以上の担当で進めていきたいと考えているのでよろしく願います。

市 せっかく来ていただいたので、自己紹介をお願いします。

*** 3名が自己紹介を行う ***

台 ご父兄の方々の大切なお子さんを預かるということ念頭に置きながら子どもたちと早く仲良くなって元気いっぱい遊びたいと思っている。どうぞよろしく願います。

台 以前までこちらでお世話になっていて、保護者の顔も分かり、子どもの様子も分かっているつもりだが、もっともっと信頼関係を作ってより良い園生活を子どもたちが送れるようにがんばって行きたいと思うのでよろしく願います。

台 よろしく願います。早く子どもたちや保護者の皆さんたちと関わりを持ってたくさん遊んで子どもたちと楽しいひと時を過ごして行きたいと思っている。よろしく願います。

市 3人の方が今度10月からなかの保育園の保育士として働いていただくこと。引継計画にも書いたが、3人が10月から盛岡市の職員の身分を併せて持っていただき、山加園長の下で働くことになる。また、市の職員の身分を併せて持つため、10月には地方公務員としての研修を受けていただく予定にしている。

市 以上で3人の保育士の紹介を終わらせていただく。何か聞きたいことがあれば後で懇談の時間を取るのそこで聞いていただきたい。

続いて、園舎建設の関係を担当から説明させていただく。

市 本日は、2種類の資料でご説明させていただく。

*** 資料により建物の概要説明を行う ***

まず最初に5ページものの図面をご覧いただきたい。現在、市の建築指導課で確認を取った内容となっている。最終までには若干変更が入る場合もあるが、この図面により工事を進めている。

概要であるが、敷地面積が3,082.95㎡。現在のなかの保育園が1,491.55㎡なので、2倍以上となる。延べ床面積は、997.97㎡。現在のなかの保育園が438.87㎡なので建物についても2倍を超える大きさになると考えていただければよい。

右側の敷地案内図である。みなさんもすでにご存知のことと思うが、現在赤く色を塗っているところが保育園の敷地となる。南側には児童公園があるし、東側は児童センター用地となっている。真ん中の図は、建物を上から見た図になる。一部2階建てとなっているのでこういう形になっている。2ページは配置図である。上が北側となるが、すでに住宅が建っている。下が公園となっている。右側が児童センター用地である。3ページは立面図である。このような園舎になるものである。4ページが1階平面図である。保育室などがわかるので、後でご覧いただきたい。

最後に5ページだが2階平面図である。主に職員の部屋になる。一般の保育に使う部屋ではない。

引き続きA3の資料をご覧いただきたい。建築工事工程表である。前日も保護者の方々からお話があったが、着工が約2か月から3か月遅れたということで大変申し訳なく思っている。8月に本宮福祉会が入札を行い、株式会社タカヤが落札した。こちらに工程が書かれているが、9月から2月末日までの工期となっている。2月後半に公的機関の様々な検査を受けて末には引渡しを受ける。本日株式会社タカヤと設計者、台太郎保育園の園長と私とで第1回目の会議を開催した。3月には慣らし保育ができるように工期を間に合わせていただくということで確認を取ってきたところだ。若干外工については、天候によっては3月に入る可能性もあるが、園舎としては2月中の引渡しを前提でお願いをしているところである。

現在の進捗状況は、皆さんもご覧になっていると思うが、よう壁が設置されているところであり、この工程表からいくと、10月から本格的に建物の建築に着手するものである。大体12月くらいまでには建物の外壁等外観が出来上がり、内装工事が1月くらいからという予定になっている。今後も月に1度は4者が集まって会議を開くこととしており、この工程表にのっとり工事が進んでいるかという進捗状況を確認しながら、保護者の皆さんにはお知らせをしていきたいと思っている。以上である。

市 以上で市側からの説明を終わる。20分経過ということで、この後は皆様からご意見をいただく。今までの説明で分からなかったことについて、質問とかなんでもかまわないのでご発言をお願いします。

な 宿題はどうなったのか。

市 民営化に係るお金のことか。

前回の懇談会で民営化したことによってどれだけお金が生み出され、それがどのような使われ方をしたかを示していただきたいという意見が出された。このことについては、4月から津志田保育園が民営化され、効果について検証しているところである。

今年の津志田分から毎年どれくらい効果が出て、それが何に使われたかを一度に示せるものではないのでその年毎にまとめながら保護者の皆様にお知らせしていきたいと考えている。1年目でいきなり何億というお金が生み出されるということではないのでそのへんはまとも次第お知らせしていくのでお待ちいただきたい。

市 それでは早速懇談に入る。

保 久しぶりにお話を聞いて、やっぱり敷地の前を通りながら全然進んでいない、進んでいないと心配していたので、このように工程表を示していただきありがたいと思う。このように進んでいくんだなと思ってる。

先生も、加奈子先生をみてちょっとほっとしている。先生が、これからもっともっと代わっていくんだろうなと思っていたのでなかの保育園を知っている先生がいると安心する。

保 特に聞くことはないが、外工に関しては3月にずれ込むことがあるという話があったが、さらに細かい遊具等については、4月までに入るのか。その辺の計画や遊具の種類については先生が一方的に決定するのか、保護者と打合せを行う方向で進めるのか。

市 基本的には、本宮福祉会が今の建物を設計するにあたって、ある程度思い描いている部分があるので、ある程度の時期になればそれをお示ししていただく。

3月31日までに外工も終わりたいところだが、市の工事規程の関係もあり最終的に終了するのが4月になる可能性がある。前提としては3月中に全部仕上げたいと考えている。本宮福祉会から遊具の種類についてどのようなものを置くか決まった時点でこちらの方で聞いてニュースとして皆さんにお知らせしていくこととしたい。

市 基本的には4月の時点では入っていると考えていいのか。

台 全部そろえてスタートしたいと考えている。

市 大雪など自然の状況による遅れがあるかもしれないが、今の考えとすれば、4月スタート時点では全部揃ってスタートしたいという考え方で工事を進めていきたいということで考えているようなので、それに沿って動いていくととらえていただければと思う。

保 これは、市が決めることではないかもしれないが、横断歩道とか信号機の設置について、この住宅地内自体にない。これだけ園舎の敷地面積が大きくなってくるということで、園の周りに信号機の設置や横断歩道を引くという計画はあるのか。

市 現時点において交通安全対策については、特に申請しているものはない。また、横断歩道については、担当の部署と検討は可能であるが、信号機になると県警の管轄になる。新規の信号機設置となると歩行者用信号を含め県全体で年間数機しか設置できないというのが現状である。ひとつの保育園のために安全器具を設置するというのは無理であろうと考える。横断歩道等のできるものがあれば検討していきたい。

保 前回の役員会のところで問題になったが、引越しの段取りに関しては、何か市と台太郎の先生方の間で3月31日、4月1日両日とも平日となるが、そこの運営についてはどのようになるのかお話をしているのであれば発表していただければと思う。役員の中ではそんな話があったという認識はあるが、役員でない方は保育はどうなるのかという部分は初めて聞くのではないか。

市 あくまで3月31日までは盛岡市立なかの保育園なので、なかの保育園に必要な備品等はこちらに置いておく。ただし、使わないような備品については、順次搬入していいと考えている。引越しに関しては、3月31日まで必要な保育を終えてから引っ越しという形になる。すべてがこの園から持っていくということではなく、必要なものを持っていくということになる。新しい園舎ができて設備も整えているので4月1日から保育に支障がないように台太郎保育園と市でもう少し時期が来たら詰めて行きたいと考えている。

市 前回、第10回目の懇談会において備品の取り扱いについて保護者の方からお話をいただいたが、10月から11月くらいで備品の一覧表を作成し、市の中で使用に耐えうるものとそうでないものに峻別し、その後台太郎保育園に渡し必要なものを選んでいただくこととしている。こちらのなかの保育園で使用しないものについては、新園舎ができた3月に移動していただいて結構である。

また、こちらの園舎も4月以降存するので、4月1日で全部搬出しないものがないというものではない。3月31日にこちらでの保育が終了し、順次新園舎に運んでいただくことで検討している。

保 意見、質問は特にない。加奈子先生が入っていただけるので安心していい。

保 今物騒な事件が起きている。新しい園舎になってセキュリティはちゃんとしているのかお聞きしたい。

台 大丈夫である。

市 現在も台太郎保育園では敷地に入るときに、モニターで顔を確認して事務室で電子錠管理している。おそらく同じような設計になると思われる。

保 保護者はどうするのか。

台 暗証番号で入っていただいている。

市 本日お渡ししている図面で園舎の周りすべてにフェンスを廻す。出入り口はロックがかかる部分になる。セキュリティに関しては大分向上する。

保 今フェンスについて触れられたが、平成19年11月あたりの懇談会でフェンスの話になった。児童公園に面しているということでサッカー等をしている子どもたちがいる。130cmから160cmと決めてもらった。結局160cmのままか。いくらぐらいになる予定か。

市 本日設計図書を持ってきていないが、場所によって高さが変わる。南側の1番高いところで駐車場面から2mを超える。よう壁があってその上にフェンスを廻すものである。一番低いところで1m80cmは超える予定である。

保 安心である。よかった。

現在の保育園がなくなることに伴うセレモニーを行ってほしいという要望が出ていたと思うがそれに関して決まっていることはあるか。

市 今の段階ではまだない。

保 それは市のほうで企画していただけるのか、保護者会のほうにお願いしますということなのかも決まっていないのか。

市 まだ決まっていない。

保 地元の者が卒園している保育園なので何もないうまなくなっていたということがないようにして欲しい。できれば、中野地区に属したなかの保育園なのだろうから町内会なりPTAに対してなくなりましてではなく早めに報告していただけるようにしてほしい。中野小学校も30周年だが、1年、2年前からももちろん決まっている。式典をやるとか航空写真を撮るとか。そうしないと周りがついていかなくなる。今からでも遅いくらいだと思うのでできればお願いしたい。

加奈子先生に関してはずっと見ていただいているのでわかるのですが、2名の方の経験年数等を教えていただきたい。今までいていただいている市の先生はベテランの先生が多い。今度きていただいた方は若い方である。お知らせ願いたい。

台 私は今年で11年目になる。

台 私は今年で9年目になる。

保 ありがとうございます。私は年長と年少に子どもがいるので、お世話になることもあると思う。よろしくお願いしたい。

もうひとつ聞いておきたいことがある。年長児が年少児に対して新しい保育園に入るのだからいいじゃないかと喧嘩をする。3月といっても何回いけるかわからない。

2月末に竣工といってもすんなり検査が受からない場合もある。材料の搬入が遅れるとかもあると思う。万が一全然園舎に行ってみられないということもあるのか。ないにこしたことはないが着工も遅れた。ないとは言えないと思う。

市 市としては、保護者の皆さんに4月に先生も代わり、園舎も変わるという二重の負担をかけることからできるだけ早い時期から慣らし保育を行いたいとお話をしてきた。しかし、契約が遅れて本日担当がお話したように工事業者と2月末までに竣工検査まで終わることを確認してきた。そして毎月1回工程会議を開催するので、その中で進捗状況がわかるので、もし仮に遅れるようなことがあればそのへんも皆さんにご報告していく。一応市としても2月末に完成して、3月に慣らし保育を予定している。

保 年長児も連れて行っていただけるのか。

台 年長児についても大丈夫だと思う。

保 4月からは入所しないけど、新しい保育園を見たいという希望を持っている。

な 卒園式は3月14日の予定ではあるが、その後もみんな登園すると思う。その期間で保育とは別に行ってみることは可能ではないか。4歳児が行けば、一緒に5歳児も行きましようという話しになる。行ってみたいと思う。

市 工事についてはなるべく前倒しということで業者に話をしている。気候等で日程どおり進まないときは保護者の皆様にお伝えをする。市としても台太郎保育園としても2月28日引渡しということを前提に進めているのでご了解いただくしかないと思う。

保 確かに何が起こるかわからない。そのとき業者が不眠不休で仕事をするとかということがないようにお願いしたい。

市 建設地が住宅地である。昼夜問わずの突貫工事では周辺から苦情が来る。そのようなことがないように最善の策で進めて行きたい。

市 冬場の工事で一番困るのは、基礎工事の時点で雪が多く降るということであるが、今回の工事は、基礎や外壁工事が大体雪が降る前に終了する予定なので割合順調に行くのではないかと考えている。後は何も起きないことを願うばかりである。

保 駐車場とあるが、駐輪場については考えているのか。

市 駐車場については、相当台数を確保している。駐輪場については、台太郎保育園にご検討いただくということにしたい。

台 場所は確保できると思う。

保 よろしく願います。

な 10月に遠足があるが、その時に3人の先生を改めてご紹介する。

市 今まで平日と土曜日の2回ずつ開催してきたが、明日(土曜日)の参加申込者がゼロである。今後どのように進めたらよいか。

保 今回だけかもしれないのでもう少し様子を見たらどうか。

市 了解した。今後も2回ずつ開催することとし状況を見ることとしたい。
これをもって三者懇談会を終了する。

【平成20年9月27日（土曜日）に開催を予定していた第12回三者懇談会については、参加者がゼロであったことから開催を取りやめた。】